

2017年度 ASAET アカデミー 開講!

主催：特定非営利活動法人動物介在教育・療法学会 (ASAET)

動物介在教育・療法の普及啓発と、学会の研究活動を一般市民に公開し、ゲスト講師や学会の理事による専門的情報を社会に還元することを目的として開講されます。講義を受講された方には、2017年度 ASAET アカデミー 修了書を発行します。

2017年
10/14

※事前登録が
必要です (土)

13:00 ~ 16:30
(受付 12:30 ~)

【講座内容】

- 1** 動物行動学の最新の研究から犬の幸せを考える。
犬の行動特性を科学的に理解することで、日ごろの愛犬との接し方や触れ合いを再考します。



鹿野 正顕 (学術博士)

株式会社 Animal Life Solutions 代表取締役社長 / スタディ・ドッグ・スクール 代表 / 動物介在教育療法学会 (ASAET) 理事 / 日本ペットドッグトレーナーズ協会 (JAPDT) 理事 / CPDT-KA (Certified Professional Dog Trainer - Knowledge Assessed)

麻布大学介在動物学研究室 (旧 動物人間関係学研究室) にて、人と犬の関係、特に犬の問題行動やトレーニングの研究を行い、人と犬の関係学の分野で日本初の博士号を取得。

- 2** デンマークで開催された「国際応用行動学会」をはじめ、この夏開催された動物関連学会の報告…犬研究ラッシュが到来!

日獣大からも犬の性格について発表を2本しました。
最近の研究を紹介しながら、皆さんが普段疑問に思っていることなども聞かせてください。
これからの犬研究に向けて、皆さんからの提案もお待ちしています。



柿沼 美紀 (日本獣医生命科学大学 教授 (比較発達心理学教室) / 動物介在教育・療法学会 理事長)

比較発達心理学の視点から乳幼児期の社会性の発達など、環境と生得的な能力との相互作用の研究を行う。犬のしつけや介助犬などの分野の通訳をはじめ、『悲劇のチンパンジー～手話を覚え、脚光を浴び、忘れ去られた彼らの運命 (どうぶつ社)』などの翻訳などを手掛け、共著に『ペットと社会』『人間動物関係論』『人と動物の関係の学び方』『子どもの「やさしさ」を育む本』、『大学生のための動物園で行動観察』などがある。



会場

ハロー貸会議室
八重洲ファーストビル 5

東京都中央区日本橋 3-4-12
八重洲ファーストビル
※東京駅八重洲中央口徒歩 2 分

会費

3,000円 (税込み)

※恒例のお茶会も
予定しています

お問
合せ

ASAET アカデミー事務局 担当：森 茂樹 mori@asaet.org
電話：044-272-8421 Fax：044-272-6041
e-mail：office@asaet.org

<http://asaet.org/> ※学会 HP 申込みフォームからお願いします。

